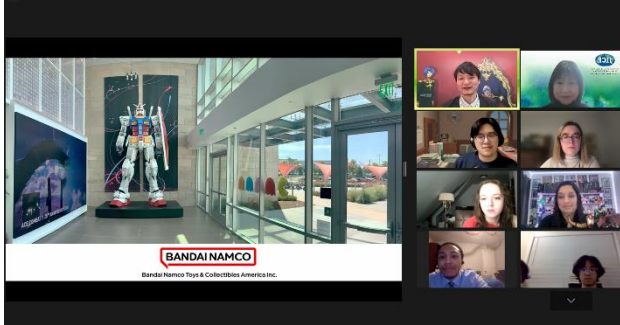


レイク	活動について」
	
【講義】「米国におけるマーケティング戦略・活動について」 社屋内エントランス紹介	【講義】「米国におけるマーケティング戦略・活動について」 社屋外観紹介
	
【質疑応答】	記念撮影

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ カナダ（高校生）

バンダイナムコ社が欧米でどのように活動しているかについて興味深い洞察を提供してくれたため、講義を楽しく聞くことができました。プレゼンテーションの前はバンダイナムコグループが、たまごっちや仮面ライダーなどの特定の IP（キャラクター等の知的財産権）を所有または共同制作していたことは知りませんでした。また、アニメ業界全体に関する特定の統計情報やその国際的な影響についても知ることができ、興味深かったです。

◆ 米国（社会人）

素晴らしかったです！感謝の気持ちが溢れています。プログラムに参加できて本当に光栄です。カケハシのプログラムは、私の人生を真から良い方向に変えてくれました。カケハシ・プログラムが私に与えてくれた機会や経験が、どれほど素晴らしいものであったかは、今でも忘れることができません。カケハシ・プログラムと、また関係者の素晴らしい人たちにとても感謝しています。同窓会イベントはとてもエキサイティングでした。同業者として、バンダイナムコ社のような日本企業がどのようにビジネスを進め、どのように経営決断を下すのか聞くことができ、目から鱗が落ちるようでした。バンダイナムコ社の方、それも北米のシニアバイスプレジデントから直接話を聞けて、とても光栄でした。講師はじめカケハシ・プロジェクト同窓生及び関係者のみなさまに感謝します！お疲れ様でした！

◆ 日本（高校生）

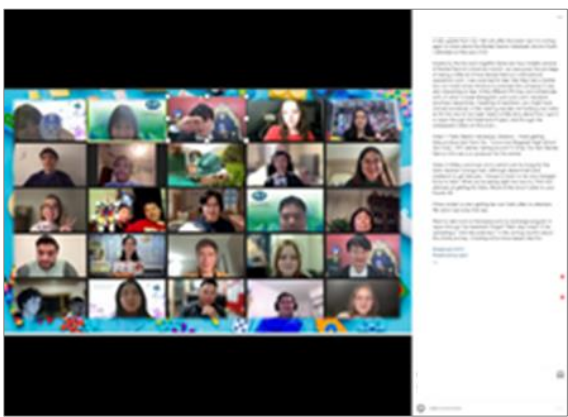
小さな頃からたまごっちに夢中だったので、たまごっちやバンダイナムコ社のバックグラウンドをより深く理解することができました。素晴らしい機会を与えていただき、ありがとうございました。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 講師

改めてこれだけ日本の文化や我々の会社に興味を持ってくれている現地の方がいる事は非常に励みになりました。このような機会を頂いてありがとうございます。このような活動から少しでも多くの日本ファンが育ち、より良い人材が日本企業に入ってくれればと願っております。

5. 参加者の対外発信（抜粋）

	
2024 年 2 月 22 日（Instagram） カケハシとバンダイナムコ！ いろいろお世話になりありがとうございました。	2024 年 2 月 23 日（Facebook） みんな、こんにちは！ （中略） バンダイナムコ トイ&コレクティブルズ アメリカ社の方から楽しく洞察に富んだ講義を受け、バンダイナムコグループの国際的な運営の一端を垣間見るという特別な体験をしました。彼らがアメリカ中をトラックで巡回して企業を広報しているという情報には驚きました！彼らが所有または協力している様々な IP について聞くのも面白く、その中にはたまごっちやラブライブのねそべり（ぬいぐるみ）も含まれています。ねそべりに関して言えば、イベント中に他の参加者が持っている人がいたのに気づきましたか？ （後略）

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）